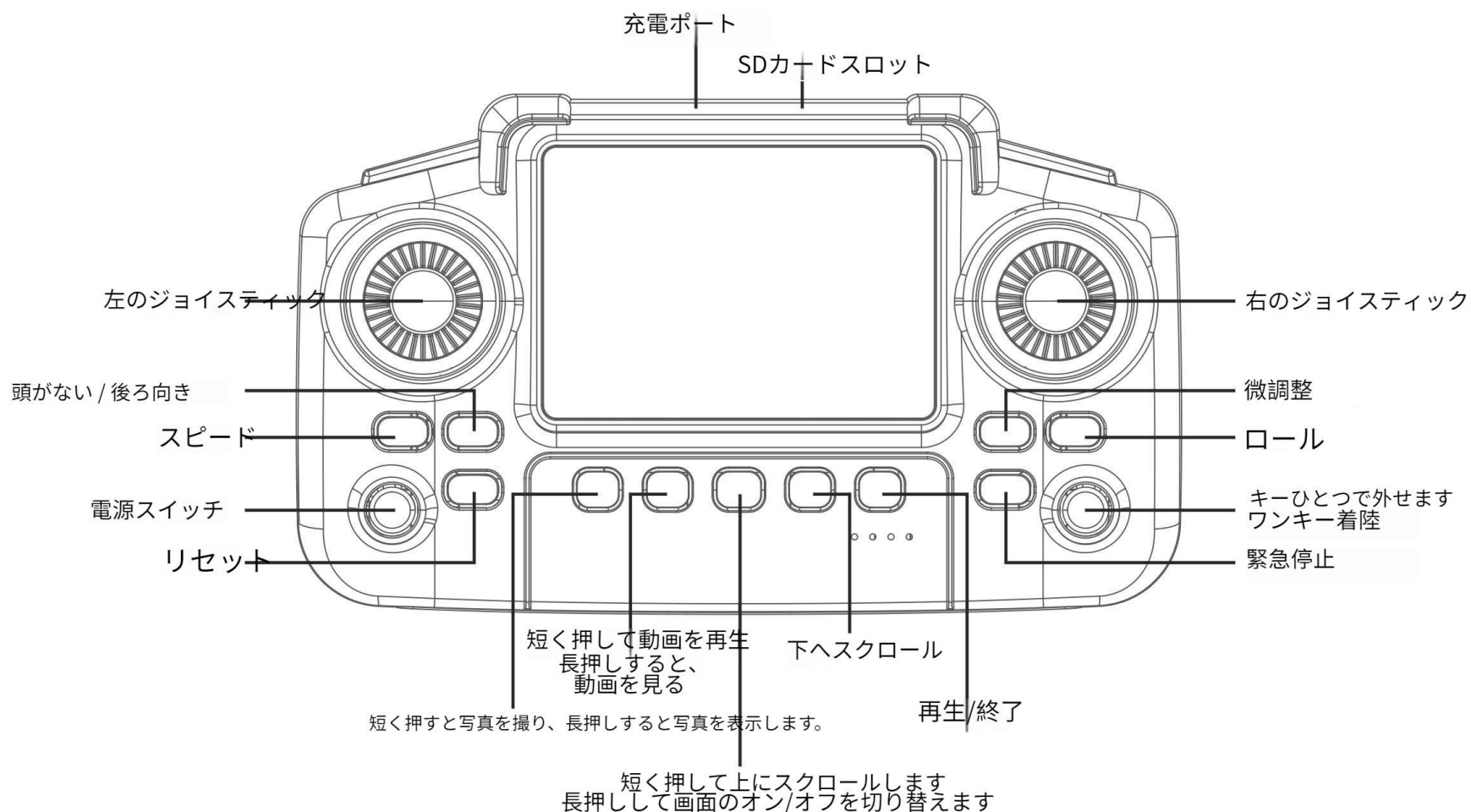


折りたたみ ドローン ユーザーマニュアル

リモート制御機能 [

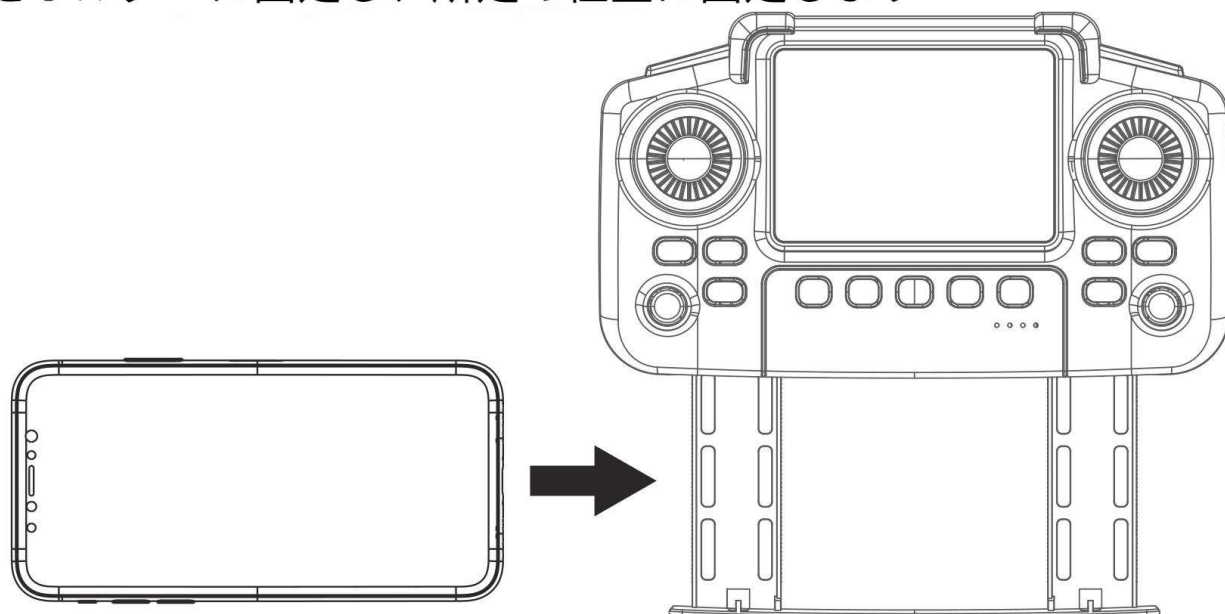
説明



リモコン

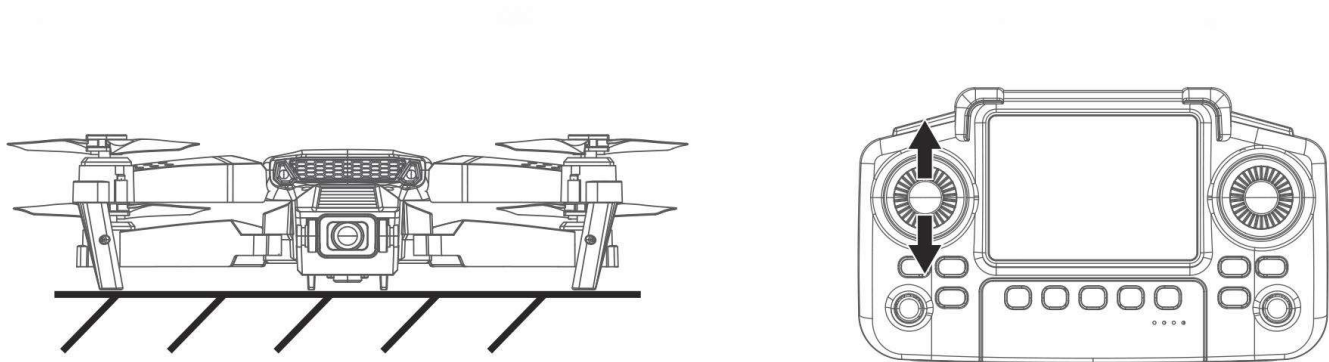
電話から受話器を外してください。

携帯電話をホルダーに固定し、所定の位置に固定します



2.2.4G周波数調整

飛行機の電源スイッチを入れ、平らな地面に置くと、インジケータライトが点滅します。その後、リモコンの電源スイッチを入れ、電源をオンにします。コントロールバーを最高位置に1秒間押し上げ、その後最低位置に引き下げて「ディ」という音を出します。航空機のインジケータライトが長時間点灯している場合、周波数のマッチングが完了し、飛行を開始できます。

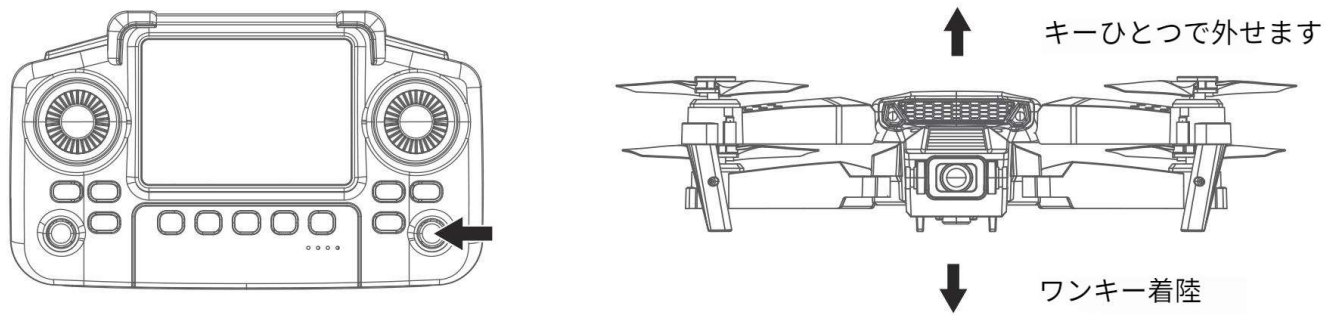


1つのキーで離着陸

この製品の高さはバロメーターで測定することが推奨されます。さまざまな環境温度や他の要因の影響により、低電圧での航空機の均一な変動は正常です。

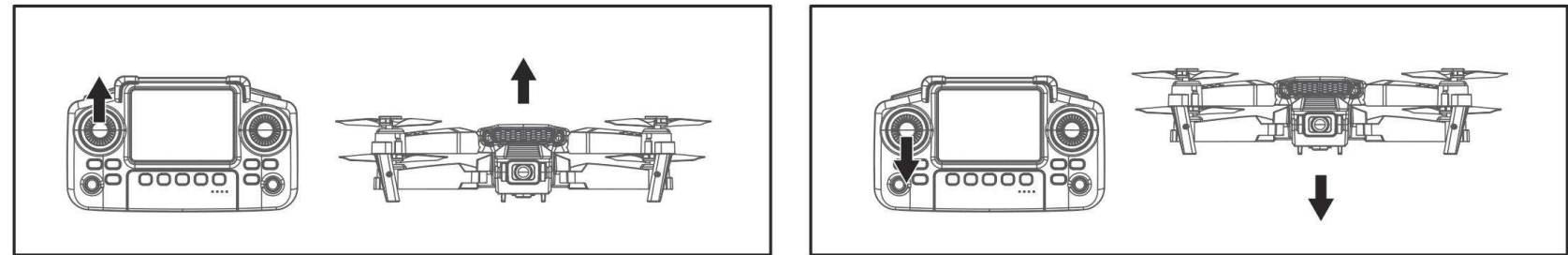
2.4Gの周波数調整が完了したら、キーを押して飛行機を起動します。キーを押して飛行機を起動すると、インジケータライトが点滅し、飛行機が自動的に離陸します。

2.4Gのキャリブレーションが完了した後にのみ、操作を実行できます。

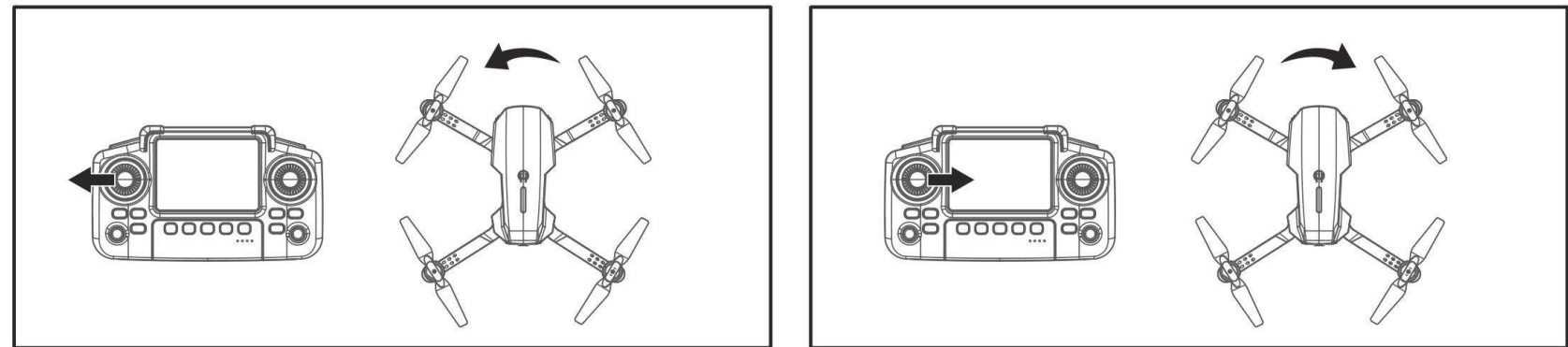


4. 飛行制御

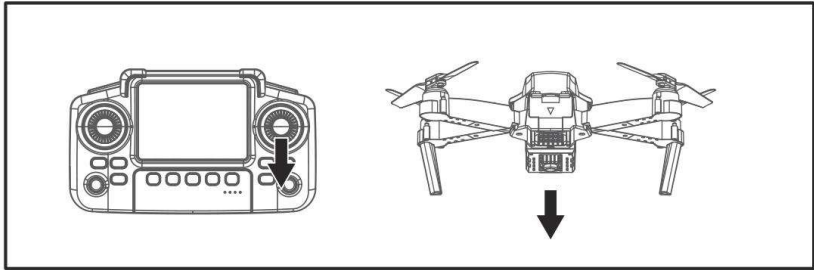
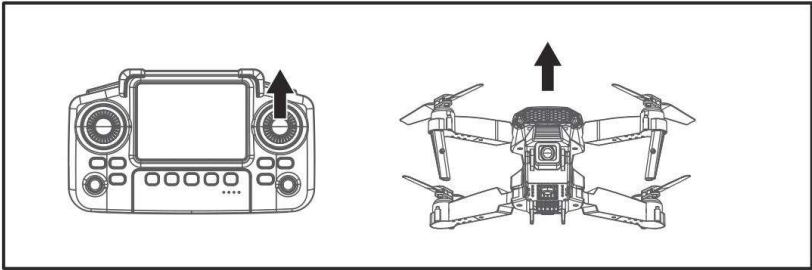
スロットル（左ジョイスティック）



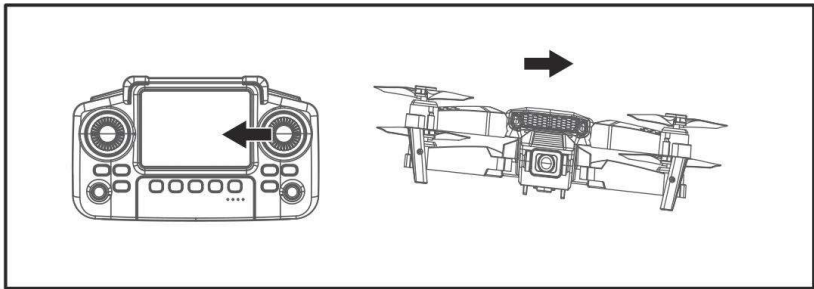
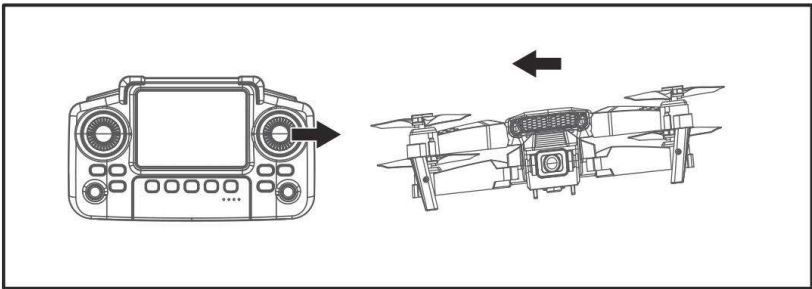
回転（左スティック）



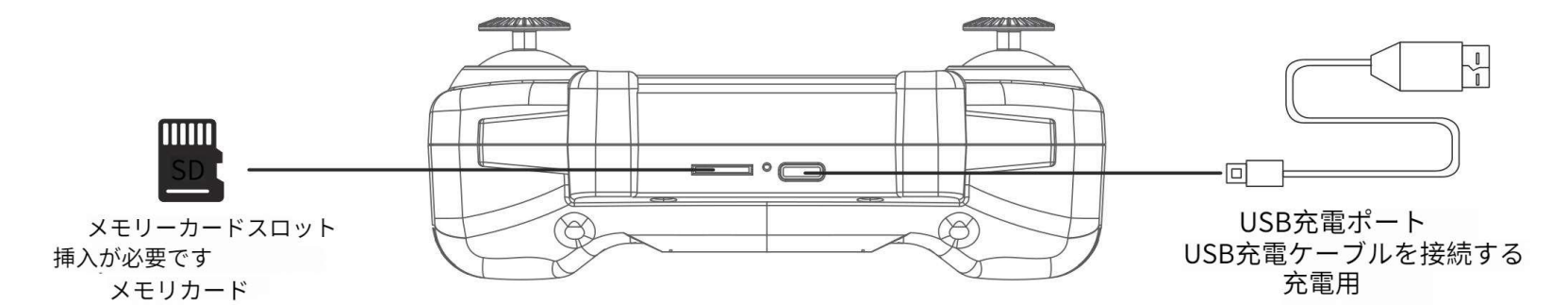
前後（右のジョイスティック）



左右の飛行（右のジョイスティック）



リモコンと航空機バッテリーの取り付けと充電手順



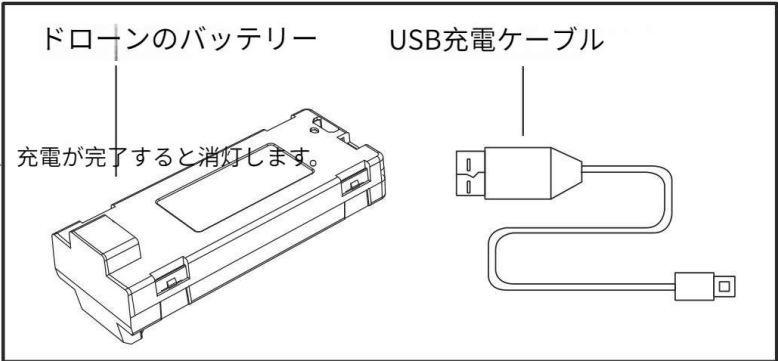
写真や動画を撮る前に、メモリーカードを挿入してください。

航空機のバッテリーの充電

航空機からバッテリーを取り外してください。バッテリーが特定の充電ケーブルに接続され、充電ケーブルがコンピュータのUSBポートなどに差し込まれている場合。

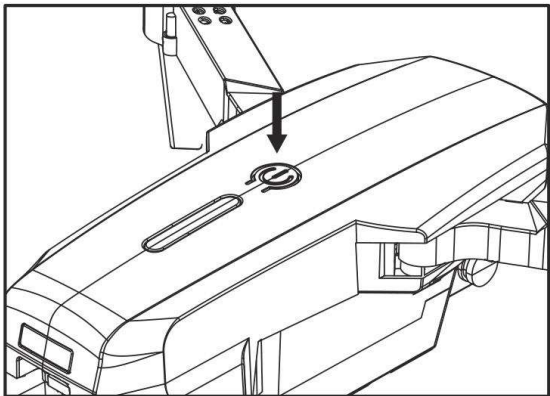
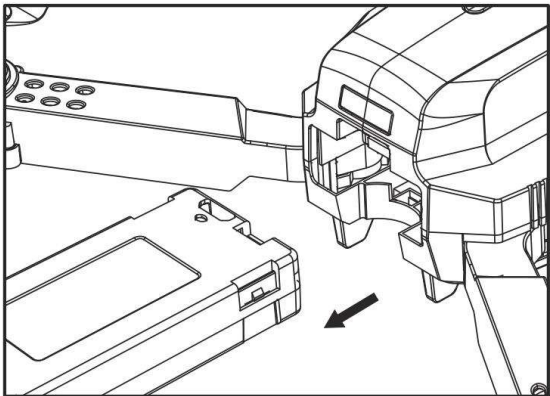
充電デバイスのリモコンを使用すると、充電中はインジケータライトが点灯し、充電が完了すると消灯します。

充電時間は約60分



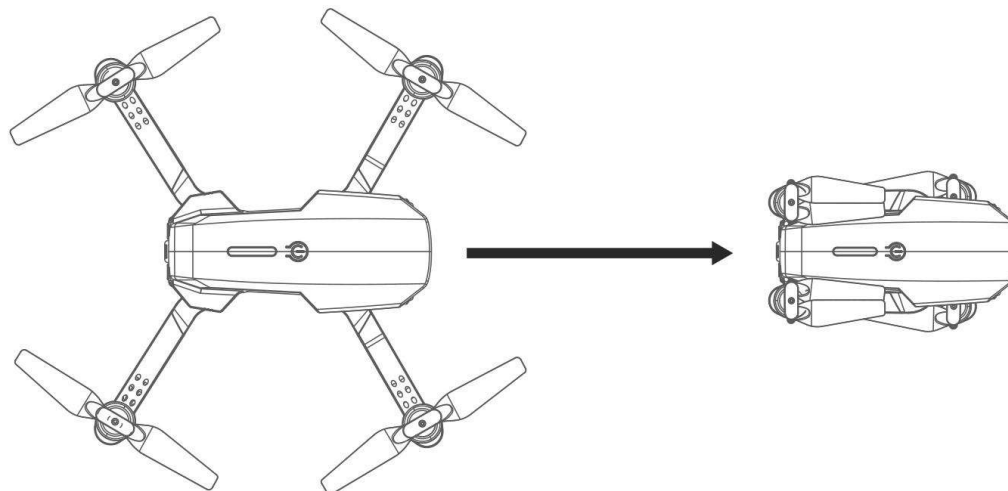
航空機用バッテリーの取り付けと起動

飛行機のバッテリーコンパートメントに充電済みのバッテリーを入れ、電源スイッチを押し続けて飛行機のライトが点灯するまで待ってください。



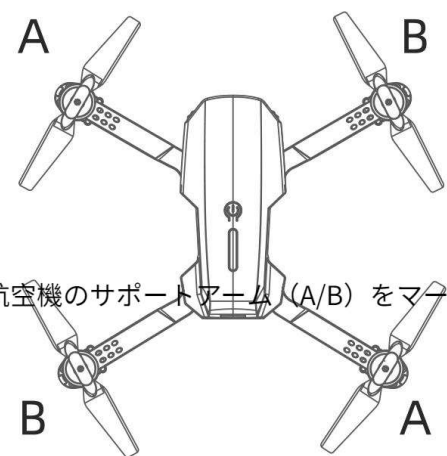
航空機の設置

1. 折りたたみ機能

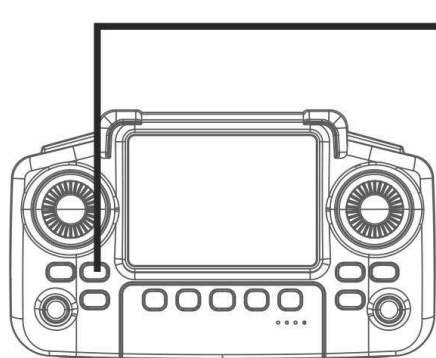


2. 航空機ブレードの取り付け

プロペラを正しい方向に取り付け、取り付け後にネジを固定するためにプロペラに対応する航空機のプロペラサポートアーム（A/B）をマークしてください。



ヘッドレスモードの方向定義とモード選択



ショットプレスヘッドレスモード

ヘッドレスモードに切り替えると、航空機は前方、後方、左側を放棄します。
正しい方向に合わせて、航空機の鼻の向きを調整します（カメラは側面にあります）。
進行方向の周波数は2.4Gです。

離陸前の方向の定義：航空機の前方をカメラ側に向けて自分の前に置き、その後電源を入れます。

このフライトのために、リモコンで2.4GHz周波数の調整を行い、ヘッドレスモードの方向を定義してください。

飛行中にヘッドレスモードを押すと、リモコンが継続的に音を発し、飛行機のライトが速く点滅します。

ヘッドレスモードに入って、再度ヘッドレスを押してください。モードキーとリモコンは「ディ」と「ディ」という音を発します。終了します。

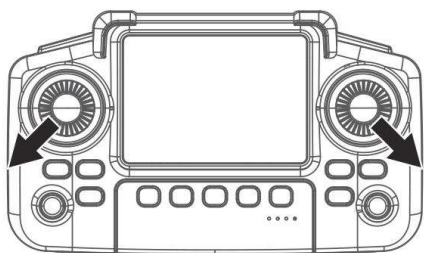
ヘッドレスモードをすぐに



注意: ヘッドレスモードに入る前に、前方の方向を決定する必要があります。

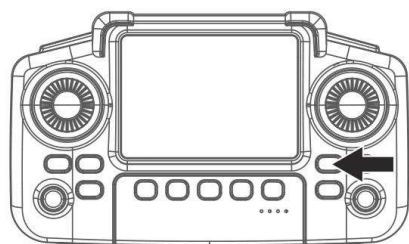
エンジンを始動した後の地上にいる航空機

水平校正



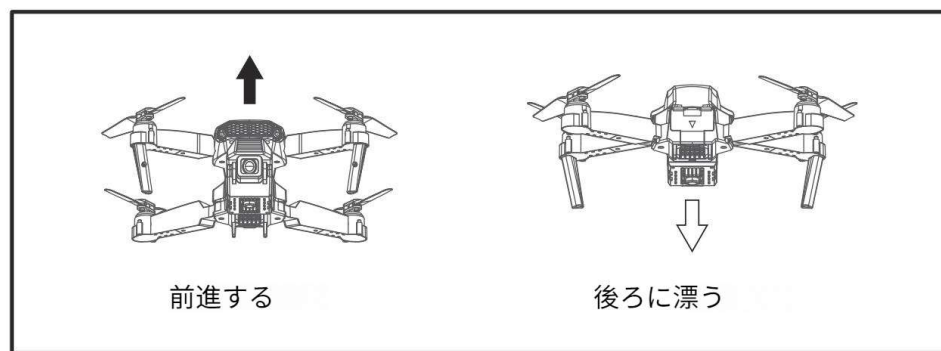
機体中に航空機が垂直に上昇できない場合は、水平方向のキャリブレーションを行うことができます。左の図に示されているように、機体の両側にあるボタンを押すと、航空機のインジケータライトが点滅し、インジケータライトが点滅するとキャリブレーションが完了したことを示します。キャリブレーションを完了する際は、水平線に飛行を安定した状態で飛行する必要があります。そうしないと、校正効果が期待できる可能性があります。

操作の微調整

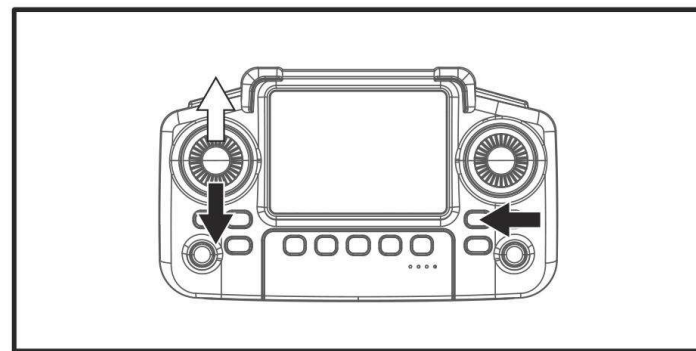


航空機が特定の方向に漂流したり、左右に回転して位置を調整した場合、安定した飛行状態を達成するために次の操作を使用して微調整できます。

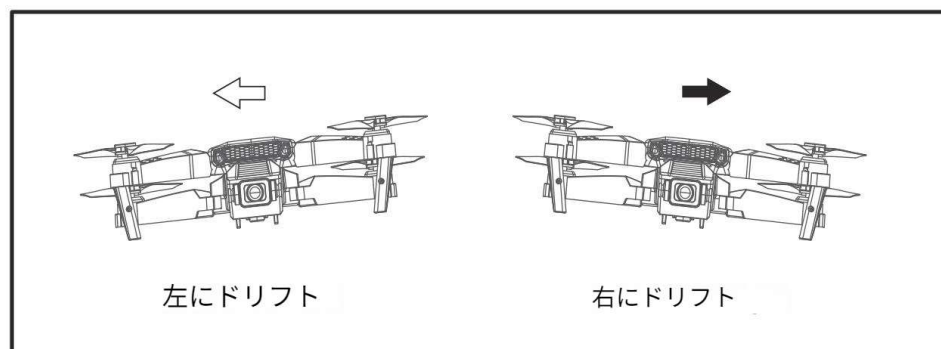
前後に完全にドリフトする



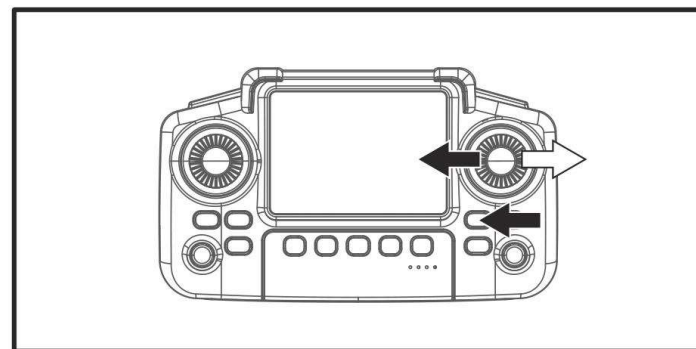
方向を調整する



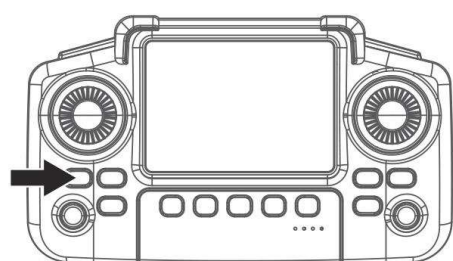
左右の飛行（右のジョイスティック）



方向を調整する



スピードスイッチ



スピードスイッチは、低速、中速、高速の3つの速度に分かれています。起動すると、デフォルトで1速になります。リモコンを押すと、

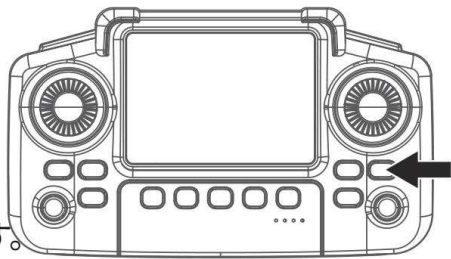
セカンドギアには「ディ」の音が2つ、サードギアには「ディ」の音が3つあります。

次のレベルに戻るときに「ディ」という音がします。

360ロール

実装手順

360回転ボタンを押すと、リモコンは「ディ」、「ディ」、「ディ」と音を出し続けます。
右のジョイスティックを押してください。この時、航空機は方向に応じて360度回転します。
右スティックを押す。



 航空機が低電圧状態に入ると、360度のロール機能は自動的に無効になります。

問題解決ガイド

問題	原因	解決
航空機がバッテリーインジケータと接続されると、ライトが継続的に点滅し、操作が無反応になります。	航空機とリモコン 2.4 G 周波数の調整が失敗しました	機体とリモコンの間で 2 つの 4G アライメントを再実行してください。
バッテリーを接続しても反応がありません	リモコンまたは航空機を確認してください 電源が入っています。 リモコンや飛行機のバッテリーを確認してください 低電圧用 3. 正と負の極について バッテリーが接触不良になっている	1. バッテリーを再度取り付けます。 新しいバッテリーを充電するか交換してください。 正と負を確認してください 電池の極性が正しく取り付けられている
を押すと、 スロットルリモートレバー、 モーターは回転しません そして、インジケータライトの 機体がすべて点滅します 歯。	航空機のバッテリーが低下しています。	バッテリーを充電するか、完全に充電されたバッテリーを交換してください
のプロペラ 航空機は回転し続けていますが 離陸できません。	プロペラの変形 航空機のバッテリーの電力が不足しています	螺旋の賞を交換する バッテリーを充電するか、完全に充電されたものと交換してください。 バッテリー。
その航空機はひどく振動しています。	プロペラの変形	プロペラを交換します。
航空機は常にドリフトします 一方向に。	航空機のジャイロ스코プの中心点が間違っています。	水平方向の再調整または再起動、再調整
航空機は紛失した 落ちた後のバランス	航空機のジャイロ스코プの中心点が間違っています。	水平に再調整するか、再配置、再整列



新しく購入した製品はバッテリー電圧が低いため、使用する前に充電してください！